

京都府図書館等連絡協議会 実務研修会（南部会場）資料

田原市図書館における SNS 活用の実際

平成 30 年 11 月 28 日

田原市中央図書館 司書 吉田竜太郎

1.田原市について

- ・ 田原市は愛知県の最南部に位置する東西に伸びる半島である。
- ・ 人口は 6 万人強で、減少傾向にある。
- ・ 3 方を海に囲まれ、隣接する市町村は豊橋市のみである。

2.田原市図書館概要

- ・ 直営方式で運営している。
- ・ 嘱託職員、臨時職員は契約等に関わる一部業務は行っていないが、それ以外の多くの業務について、正規、非正規の業務に大きな差はない。
- ・ アイデア、意見を出し合える環境である。

3.Twitter

- ・ 運用開始は平成 25 年。
- ・ 双方向性を重視。

4.Facebook

- ・ 運用開始は平成 27 年。
- ・ 田原市図書館 Facebook と言えばエイプリルフール。

5.なぜその事業をやりたいのか

- ・ 事業には、スタート（お題目）が大事なものと、ゴール（成果）が大事なものがある。
- ・ たとえば SNS を始めるならば、ゴールを描けているかが重要。

田原市図書館T w i t t e r 運用方針

1. 基本方針

- ・情報の発信よりも、双方向性を活用した「受信」を重視する。したがって、一方的なお知らせだけにせず、フォロー、返信を行う。
- ・迷惑行為を行うフォロワーに対しては、アンフォロー、ブロックを行う。

2. 投稿

- ・最低1日1回はつぶやくことを目標とする。
- ・業務に支障のない範囲で行う。
- ・図書館職員複数名で投稿する。職員名は明かさない。
- ・親しみを持ってもらうため、直接業務に関係しない個人の日常や感想等も、節度を持ってつぶやくものとする。
- ・田原市および図書館に関する情報、その他フォロワーにとって有益と考えられる情報については、リツイートを行う。

3. 返信

- ・全てに返信を行うことは不可能であるため、可能な範囲で行うこととする。
- ・返信の際、他のフォロワーにもお知らせしたい内容の場合は、元のメッセージを引用して返信する。個別の返信については引用しない。

4. アカウント

- ・アカウント名は「田原市図書館 @tahara_lib」とする。
- ・乗っ取り等を防ぐため、パスワードはランダムな英数で生成し定期的に変更する。

5. その他

- ・図書館への意見、提言、クレーム等は、共有文書の様式に記入し、週例会議にて報告する。